

社会福祉法人京都基督教福祉会 洛西愛育園
2024年度 事業計画書

1 基本方針

法人理念に基づき、発達に制約を持つ子ども達が家庭や地域で健やかに生活するための療育提供と保護者への子育て支援を行う。また、地域の基幹センターとして児童発達支援センターに求められている専門性を地域に還元していく機能の充実を目指していく。

2 重点目標

- (1) 基幹センターとしての役割の充実を図る。
- (2) 地域資源として園の機能の活用
- (3) 人材育成、療育の質の向上
- (4) 業務内容の効率化、労働時間削減に向けた体制の構築
- (5) 創立50周年に向けてプロジェクトの始動

3 課題

(1) 基幹センターとしての役割

昨年度まで行ってきた京都市在宅心身障害児（者）療育等支援事業、保育所等訪問支援事業、放デイ支援事業等の事業内容が2024年度より内容が精査され児童発達支援センターの機能として拡充される事を受け、センターとして、スーパーバイズ機能、発達相談機能、障がい児相談支援事業等、インクルージョンに向けた役割を求められている。

ア 訪問出来る職員体制の構築

地域に出る職員の体制作りを行う。

イ 事業内容の周知

基幹センターとしての役割を職員に周知し、体制作りに取り組む。

ウ 障がい児相談支援事業を引き続き行っていく。

(2) 地域資源として

ア 年間8回の「おあそび会」を開催し、地域の気がかりな子どもへのニーズを把握し、助言できるようにしていく。

イ 地域の発達障がいや発達に偏りはあるが普通学級に通う小中学生へのグループセッションを行い困り感の軽減を図ると共に、発達障がいの子どもの抱える困り感を把握し、日々の通園療育にも還元していく。

ウ 自立支援協議会、はぐくみ室との連携を行いより地域に根ざしたニーズに応えられるようにする。

(3) 人材育成・療育の質の向上

ア 職員の質の向上のために園内研修の開催の仕方の検討を行う。法定研修及びそれに準ずる研修のみならず、療育に直接関わる知識・技術に関する研修に時間を使えるように計画していく。

イ 職員の経験や意向に基づき、必要な研修の機会を作る。

ウ 全ての職員が外部に出るようになる事を目指し、経験に応じたステップアップを目指す。

(4) 業務省力化、労働時間削減に向けて

フルタイム職員だけではなく、パートタイマー等、柔軟性のある人材確保を行うことで労働時間の削減や児童発達支援センターとしての機能拡大にも対応できる職員体制の構築を目指す。

4 職員配置状況

	管理者	児発管	主任	保育士	児童指導員
常勤	1	1	2	8	5
非常勤				1	
合計(常勤換算数)	1	1	2	9(8.7)	5(4.5)

	言語聴覚士	作業療法士	心理士	書記	相談支援専門員
常勤	2	2		1	1
非常勤					
合計(常勤換算数)	2	2(1.5)		1	1(0.5)

※言語聴覚士1名作業療法士2名は産休中および産休予定

	訪問支援員	嘱託医(兼任)	栄養士	調理師
常勤	1			
非常勤		1	1	2
合計(常勤換算数)	1(0.5)	1(0.1)	1(0.5)	2(1)

5 サービス別利用者数計画 (定員40名 現員50名予定 出席率85%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日	20	21	20	24	19	21	22	20	21	21	19	18	246
利用人数	850	892	850	1020	807	892	935	850	892	892	807	765	10452

6 実施計画

健康管理	園児：小児科健診年2回・歯科検診年1回・身体測定(毎月) 職員：保菌検査(対象者毎月)健康診断(パート職員を含む)年1回
栄養管理	栄養価計算の算出 食物アレルギー児対応食品・材料・食器等個別対応で除去食に取り組む
衛生管理	登園時等の園児の検温 手指の消毒 療育室の加湿、空気清浄、オゾン燻蒸
安全管理	普通救急救命講習(6月) プール開始時の緊急対応訓練(6月) 消防設備器点検(4月)
防災訓練	消火器訓練 職員のみで災害時対応のシュミレーション
避難訓練	避難訓練(火災・地震・土砂災害)月1回 DCひまわりとの合同避難訓練 年1回 BCP訓練
防犯への取組み	警察署による防犯訓練 防犯カメラ設置
設備点検	貯水槽の点検、清掃 年1回 水道水の残留塩素測定(毎日) 療育環境の安全確認(毎日) 遊具、療育環境の点検 年5回
地域貢献	京都市委託事業 自立支援協議会児童部会 西京区子育て支援ネットワーク連絡会事業「きいてきいて」 年8回
人材確保、育成への取組み	実習生(保育、社会福祉士、介護等実習、看護師)の受け入れ ボランティアの受け入れ 人材育成計画に基づいたキャリアアップ
福利厚生	インフルエンザ予防接種費用補助 研修費補助

7 研修計画

法定研修会	虐待予防 身体拘束 感染症 BCP
内部研修会	普通救命講習 人権研修 福祉理念研修 防犯・防災研修 療育技法に関する研修
行政主催研修会	京都府サービス管理者更新研修・実践研修・基礎研修 京都府相談支援専門従事者研修
外部研修会	超入門自閉症講座 喀痰吸引3号研修 障害者自立支援協議会

	日本知的障害者福祉協会 全国児童発達支援協議会各種研修
--	-----------------------------

8 施設整備計画
通園バス購入

9 行事計画

園児	入園式（4月）・親子遠足（5月）・保護者参加療育（7月～8月及び1月～2月・グループ別2回／年開催）・年長児お泊り療育（9月）・グループ別遠足（10月～11月）・クリスマス会（12月）・卒園児対象記念撮影（2月）・卒園式（3月）
保護者	家庭訪問（5月～6月）・グループ懇談会（5回／年）個別懇談（2回／年）就学についての話し（6月）・保護者会活動
地域	京都市児童発達支援センターの機能強化の取り組みへの対応 あそびの広場（地域の親子への園開放：8回／年 AM 乳児 PM 小学校3年生まで） 発達障がい児のグループセッション（年10回）